

特別展

交感する 神と人

देवताओं और मनुष्यों का स्नेह-संबंध : हिंदू-देव मूर्तियों की झाँकी

Special Exhibition

Divine Affection: Enchanting Images of Hindu Deities

ヒन्दゥー神像の世界



2023

9/14^{thu} - 12/5^{tue}

10:00~17:00(入館16:30まで)

会場：国立民族学博物館 特別展示館

主催：国立民族学博物館

特別協力：福岡アジア美術館

後援：在大阪・神戸インド総領事館

協力：INAXライブミュージアム、株式会社 Danto Tile、

公益財団法人千里文化財団、

多治見市モザイクタイルミュージアム



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

交感する神と人

特別展



1



2



3



4



5

会場にARの大きなガネーシャが出現！一緒に写真を撮ろう！

ヒンドゥー教のあまたの神がみは、石や金属、土器、陶器などの立像、仮面、絵画や印刷物、タイル、刺繍、さらには絵本、コミック、切手やステッカーなど、さまざまなモノを通じて現れています。こういった神像は人びとが五感を通じて神と交流するための重要な媒体となってきました。信者は神像を沐浴させたり、着飾らせたりといった働きかけをとおして神像をいとおし、神に願いを届けようとしています。この特別展では、インド、ネパールだけでなく日本やヨーロッパでつくられた多彩なヒンドゥー教の神像を展示するとともに、神と人との交流の姿を紹介して、人びとが神がみにささげる愛や願いのかたちに迫ります。

関連イベント

※イベントに関する詳細はホームページをご覧ください

◆みんぱくゼミナール

10/21(土)「暮らしの中に見える神がみー現代ヒンドゥー教徒の生活の場から」

[時間] 13:30-15:00 [場所] みんぱくインテリジェントホール(講堂)

[講師] 三尾稔(本館教授)

[定員] 400名 / 参加無料 / 事前申込制(先着順)

◆みんぱくウィークエンド・サロンー研究者と話そう

10/1(日)「神霊を担う人、信じる人びとー南インド・ケララ州に伝わる神霊祭祀テイヤムの隆盛」

[話者] 竹村嘉晃(平安女学院大学准教授)

10/8(日)「『交感する神と人』の『場』として寺院の様相」[話者] 永田郁(崇城大学教授)

10/15(日)「神がみを感じるーネパールの仮面舞踊」[話者] 北田信(大阪大学教授)、南真木人(本館教授)

10/22(日)「神を飾り、愛でるーヒンドゥー神像の衣装選び」[話者] 福内千絵(大阪芸術大学非常勤講師)

11/5(日)「神がみとかわる方法あれこれ」[話者] 三尾稔(本館教授)

11/12(日)「戦前期日本でつくられた『ヒンズー神像』の足跡をたどる」[話者] 豊山亜希(近畿大学准教授)

11/19(日)「人と神をつなぐ刺繍布ー戸口飾り布トーラン」[話者] 上羽陽子(本館准教授)

[時間] 各日 14:30- [場所] 本館展示場ナビひろば / 参加無料(要展示観覧券) / ご自由に参加いただけます

◆研究公演

9/23(土)「バジャンー神々に捧げる信愛の詩」

[時間] 13:30-15:50(開場13:00) [場所] みんぱくインテリジェントホール(講堂)

[出演] ミーター・バンディット(声楽家・Somaia大学教員)、林怜王(タブラー奏者)、ナカガウエウジ(サーランギー奏者)

[解説] 田中多佳子(京都教育大学教授)

[司会] 三尾稔(本館教授)、虫賀幹華(京都大学白眉センター特定助教)

[定員] 400名 / 要展示観覧券(イベント参加費は不要) / 事前申込制(先着順)

◆みんぱく映画会

11/3(金・祝)「ガンジスに還る」

[時間] 13:30-16:00(開場13:00) [場所] みんぱくインテリジェントホール(講堂)

[司会・解説] 三尾稔(本館教授) [定員] 350名 / 要展示観覧券(イベント参加費は不要) / 事前申込制(先着順)

◆ワークショップ

9/24(日)「ヒンドゥー教の讃歌『バジャン』を歌ってみよう」

[時間] 14:00-15:30 [場所] みんぱくインテリジェントホール(講堂)

[講師] 三尾稔(本館教授)、ミーター・バンディット(声楽家・Somaia大学教員)、

虫賀幹華(京都大学白眉センター特定助教)、林怜王(タブラー奏者)

[定員] 30名(対象:高校生以上) / 参加無料 / 事前申込制(先着順)

10/9(月・祝)「インドの日常の祈り 床絵を描く」

[時間] 13:00-16:15 [場所] 特別展示館休憩所(BF)

[講師] 三尾稔(本館教授)、永田郁(崇城大学教授)、安森大樹(ルーテル学院高等学校非常勤講師)

[定員] 15名(対象:小学3年生以上) / 参加費500円 / 事前申込制(先着順)

◆友の会講演会

9/17(日)「神になる人びとー南インド・ケララ州のテイヤム祭祀」【東京】

[時間] 13:30-15:00(開場13:00) [場所] モンベル渋谷店5階サロン

[講師] 竹村嘉晃(平安女学院大学准教授)

[定員] 50名 / 友の会・モンベルクラブ会員無料、一般500円 / 事前申込制(先着順)

12/2(日)「ヒンドゥー神像の美と信仰ー飾りつけをめぐる」【大阪】

[時間] 13:30-15:00(開場13:00) [場所] 本館第5セミナー室 ※友の会会員に限りオンライン配信あり

[講師] 福内千絵(大阪芸術大学非常勤講師)

[定員] 90名 / 友の会会員無料、一般500円(※一般は会場参加のみ) / 事前申込制(先着順)

[表] パール・ゴパール(幼子クリシュナ) インド H0327017ほか / 撮影:増田大輔 撮影協力:株式会社エスバ

[表] 1.仮面(ジャガンナート) インドH0092763 / 2.ステッカー インド個人蔵 / 3.ステッカー インド個人蔵 / 4.ラッドゥー・ゴパール神像用ターバン インドH0327084 / 5.神像(ガネーシャ) インドH0327011 / 6.ラッドゥー・ゴパール神像用衣装 インドH0327052 / 7.ラッドゥー・ゴパール神像用衣装 インドH0327060 / 8.ラッドゥー・ゴパール神像用衣装 インドH0327042

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

- 開館時間…………… 10:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)
 - 休館日…………… 水曜日
 - 観覧料…………… 一般 880円(600円) / 大学生 450円(250円) / 高校生以下 無料
- ※()は、20名以上の団体料金、大学等*の授業でご利用の方、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書) *大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程
- ※障がい者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに、無料で観覧できます。
- ※本館展示もご覧になれます。
- ※入館当日はチケット半券で再入場できます。
- ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

<交通のご案内>

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
 - バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
 - 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
- ※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
- ※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証を受け取ってください。
- ※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

関西から
文化力
POWER OF CULTURE



〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel: 06-6876-2151(代) Fax: 06-6875-0401
https://www.minpaku.ac.jp/